

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

企業理念

金融サービスをもっとリーズナブルに、もっと楽しく自由に。テクノロジーの力で社会課題を解決し豊かな社会を実現する。

2 中長期の経営戦略

1. 店頭FX・CFDの強化

店頭FX・CFDの収益力強化を通じて成長原資を確保。クロスセル推進で収益拡大を図る。

2. 暗号資産事業の拡大

顧客基盤と安定的な収益の拡大。ステーキング・貸暗号資産強化で市況に左右されない収益構造を構築。

3. 証券事業の再強化

2025年9月より株式取引手数料無料化。入口商品として顧客拡大とクロスセル促進で収益性を向上。

4. 新規事業の開発・強化

バーチャルオフィス・医療プラットフォーム・ID統合プラットフォーム・2026年少額短期保険事業参入で事業基盤を多様化。

3 対処すべき課題

① 競争環境の激化への対処

- ・手数料無料化・スプレッド縮小の加速で顧客獲得競争が激化。差別化戦略が必須。
- ・フィンテック企業や異業種参入により金融サービス提供形態が多様化。機敏な対応が必要。

② 暗号資産市場の成長段階移行

- ・暗号資産ETF解禁・税制改正で市場拡大が期待される一方、新規参入による競争激化が予想される。
- ・セキュリティ・顧客資産管理の体制強化とマネロン・テロ資金供与対策の高度化を推進。

③ 既存事業の成長限界への対応

- ・少子高齢化・人口構成変化で既存事業の成長余地は限定的。新規事業開発が重要。

面接で使えるポイント

- ・インターネット総合金融グループとして、テクノロジー力を源泉に圧倒的No.1サービス提供を目指している点。
- ・2025年9月株式手数料無料化で入口戦略を展開し、クロスセル促進による収益多角化を実践している戦略性。
- ・バーチャルオフィス・医療プラットフォーム・ID統合プラットフォーム・2026年少額短期保険など…

証券コード 7177

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）

－（推移を描ける期数の開示がありません）

暗記する数字3つ

連結売上高
495億円営業利益率
32.0%財務健康度
49点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 58.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
1,089万円平均年齢
40.33歳平均勤続
8.47年女性管理職
4.1%男性育休
75.0%

証券、商品先物取引業内 10位/36社 証券、商品先物取引業内 29位/36社 証券、商品先物取引業内 21位/36社 証券、商品先物取引業内 17位/19社 証券、商品先物取引業内 12位/16社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

